



平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年2月10日

上場会社名 乾汽船株式会社

上場取引所 東大

コード番号 9113 URL <http://www.inuishop.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 乾 新悟

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 阿部 健二

TEL 03-3548-3273

四半期報告書提出予定日 平成23年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	12,907	20.0	2,385	154.6	2,185	118.7	1,343	97.2
22年3月期第3四半期	10,756	△44.8	936	△88.2	999	△87.0	681	△83.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	45.68	—
22年3月期第3四半期	23.16	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第3四半期	31,155	23,028	73.8	782.20
22年3月期	30,515	22,310	73.1	758.61

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 23,004百万円 22年3月期 22,310百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	—	—	10.00	10.00
23年3月期	—	—	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,700	5.6	2,000	42.9	1,800	21.2	1,100	11.9	37.40

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 有

4. その他（詳細は、【添付資料】4ページ「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	23年3月期3Q	29,429,335株	22年3月期	29,429,335株
② 期末自己株式数	23年3月期3Q	19,340株	22年3月期	19,288株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	23年3月期3Q	29,410,030株	22年3月期3Q	29,410,049株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、【添付資料】3ページ「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	4
(1) 重要な子会社の異動の概要	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書	7
(第3四半期連結累計期間)	7
(第3四半期連結会計期間)	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成22年4月1日～平成22年12月31日)の世界経済は、全体として景気回復基調にはあるものの、先行きの不透明感が残っております。米国経済は輸出や設備投資が緩やかに増加しているものの、雇用情勢の厳しさが続き、域内格差が鮮明な欧州に関しても、雇用の厳しさに加え、金融システムに対する懸念が払拭されておらず、安定感に欠けた状態が続いております。その中であって高成長を続ける中国・インドを始めとしたアジア経済が牽引役を担ってきており、全体として高いレベルの成長を維持しつつ堅調に推移しております。一方、我が国経済は、経済対策効果の剥落や一段の円高進行・長期化により事業環境は厳しさを増し、景況感が悪化しており、依然として厳しい状況が続いております。

当社の事業を取り巻く環境としては、運賃及び用船市況については、昨年度に引き続き緩やかな回復基調にありましたが、中国等の荷動き減少を受け、7月にかけて市況が下落した後、一旦回復したもののその後は再び下落傾向にあり、景気停滞に加えて、自然災害による荷動き減少や円高動向も重なり、先行きの不透明感が強まって来ております。

当第3四半期連結会計期間の業績につきましては、上述のような事業環境の悪化や燃料油価格の高騰などが相俟って、期初の予想を大きく上回った第2四半期連結累計期間の業績への更なる利益の上積みに対する重石となりました。具体的な数字といたしましては以下の通りであります。

(単位：損益は百万円、為替は円/US\$、燃料油はUS\$/MT)

	当第1四半期 連結会計期間	当第2四半期 連結会計期間	当第3四半期 連結会計期間	当第3四半期 連結累計期間	前第3四半期 連結累計期間
売上高	4,957	4,659	3,290	12,907	10,756
営業利益	1,186	929	268	2,385	936
経常利益	1,066	881	237	2,185	999
四半期純利益	696	526	120	1,343	681
円ドル為替レート	91.42	87.64	83.34	87.47	94.13
燃料油価格	499	484	493	492	391

注)平成23年3月期第1四半期及び第2四半期に関わる連結経営成績に関する定性的情報については、平成23年3月期第1四半期決算短信(平成22年8月6日開示)及び第2四半期決算短信(平成22年11月5日開示)をご参照下さい。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、船舶1,401百万円を購入したことが主たる増加要因となり、当第2四半期連結会計期間末に比べ501百万円増加の31,155百万円となりました。なお、当該船舶の購入代金の一部として大手金融機関より1,007百万円の無担保融資を新規に受けております。

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は8,478百万円となり、第2四半期連結会計期間末に比べ908百万円の減少となりました。主な要因は、設備投資における自己資金での支払396百万円、中間納税等の支払408百万円、ならびに既借入金の返済216百万円などです。なお、当第2四半期から新たにMMFによる運用を開始しており、このMMFは四半期連結貸借対照表において有価証券に含めて表示しております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、運賃ならびに用船市況が不透明感を増しており、為替レートにつきましても不確定な要素はあるものの当面の円高継続を想定し、現時点での事業環境を慎重に見直しました結果、通期の業績に関しては、以下の通りと致します。

(通期)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円	銭
前回発表予想 (A)	17,400	2,600	2,400	1,500	51	00
今回修正予想 (B)	15,700	2,000	1,800	1,100	37	40
増減額 (B - A)	△1,700	△600	△600	△400	-	
増減率 (%)	△9.8	△23.1	△25.0	△26.7	-	
前期実績	14,868	1,399	1,484	983	33	44

なお、連結業績予想の前提となる為替、燃料油価格は以下の通りです。

	第4四半期 (1月～3月)	当第3四半期累計会計期間実績
為替レート (円/1米ドル)	¥80.00	¥87.47
燃料油価格 (US\$/MT)	US\$550	US\$492

配当金につきましては、配当性向を通期の当期純利益の20%目安とし、資産の売却損益ならびに投資計画を加味して株主の皆様へに配分することを基本方針としております。具体的な配当金額については、最終的な業績の推移を見つつ決定させていただきます。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)
1. 会計処理基準に関する事項の変更	1. 資産除去債務に関する会計基準の適用 第1四半期連結累計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。 これにより、営業利益及び経常利益は554千円、税金等調整前四半期純利益は7,206千円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は6,652千円あります。
2. 表示方法の変更	1. 四半期連結損益計算書 「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成21年3月24日 内閣府令第5号)の適用により、当第3四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目で表示しております。

	当第3四半期連結会計期間 (自 平成22年10月1日 至 平成22年12月31日)
1. 表示方法の変更	1. 四半期連結損益計算書 「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成21年3月24日 内閣府令第5号)の適用により、当第3四半期連結会計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目で表示しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,064,841	7,330,485
海運業未収金	677,876	399,165
有価証券	3,620,083	244,959
貯蔵品	711,469	587,453
繰延及び前払費用	254,666	261,812
その他	506,213	1,388,373
流動資産合計	10,835,151	10,212,250
固定資産		
有形固定資産		
船舶（純額）	13,550,913	13,676,190
その他（純額）	1,476,131	1,471,828
有形固定資産合計	15,027,045	15,148,019
無形固定資産	4,627	6,888
投資その他の資産		
投資有価証券	4,897,457	4,741,168
その他	418,817	435,172
貸倒引当金	△27,524	△27,524
投資その他の資産合計	5,288,749	5,148,816
固定資産合計	20,320,422	20,303,724
資産合計	31,155,573	30,515,974
負債の部		
流動負債		
海運業未払金	853,177	1,201,497
短期借入金	966,816	1,075,988
未払法人税等	790,608	—
賞与引当金	6,626	24,961
役員賞与引当金	—	21,000
その他	511,633	634,433
流動負債合計	3,128,861	2,957,879
固定負債		
長期借入金	4,522,045	4,416,769
繰延税金負債	91,215	473,087
退職給付引当金	55,483	49,577
特別修繕引当金	283,083	250,750
その他	46,007	57,177
固定負債合計	4,997,835	5,247,361
負債合計	8,126,696	8,205,241

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,351,682	3,351,682
資本剰余金	2,098,314	2,098,314
利益剰余金	17,190,391	16,140,726
自己株式	△6,272	△6,249
株主資本合計	22,634,116	21,584,474
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△488,597	△123,074
繰延ヘッジ損益	△289	△9,853
為替換算調整勘定	859,186	859,186
評価・換算差額等合計	370,299	726,257
新株予約権	24,460	—
純資産合計	23,028,876	22,310,732
負債純資産合計	31,155,573	30,515,974

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)
売上高		
海運業収益及びその他の営業収益	10,756,921	12,907,490
売上原価		
海運業費用及びその他の営業費用	9,116,000	9,816,103
売上総利益	1,640,921	3,091,386
一般管理費	704,109	706,321
営業利益	936,811	2,385,064
営業外収益		
受取利息	34,263	34,121
受取配当金	53,226	58,306
保険解約返戻金	54,348	—
船舶燃料受渡差額金	55,960	23,518
法人税等還付加算金	—	25,172
その他	36,688	9,460
営業外収益合計	234,486	150,579
営業外費用		
支払利息	22,761	79,050
為替差損	138,289	247,118
その他	11,165	24,377
営業外費用合計	172,216	350,546
経常利益	999,081	2,185,097
特別利益		
投資有価証券売却益	186,139	—
用船契約解約金	—	92,587
特別利益合計	186,139	92,587
特別損失		
投資有価証券評価損	6,787	—
ゴルフ会員権評価損	5,175	3,728
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	6,652
その他	—	211
特別損失合計	11,962	10,592
税金等調整前四半期純利益	1,173,258	2,267,093
法人税、住民税及び事業税	598,585	1,194,917
法人税等調整額	△106,521	△271,380
法人税等合計	492,063	923,537
少数株主損益調整前四半期純利益	—	1,343,555
四半期純利益	681,195	1,343,555

(第3四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自 平成22年10月1日 至 平成22年12月31日)
売上高		
海運業収益及びその他の営業収益	4,012,443	3,290,645
売上原価		
海運業費用及びその他の営業費用	3,344,257	2,775,709
売上総利益	668,186	514,935
一般管理費	217,750	246,657
営業利益	450,435	268,278
営業外収益		
受取利息	8,937	8,233
受取配当金	11,490	30,369
有価証券運用益	17,967	—
為替差益	37,927	—
船舶燃料受渡差額金	8,748	12,582
その他	1,084	1,280
営業外収益合計	86,156	52,465
営業外費用		
支払利息	6,556	25,869
有価証券運用損	—	10,900
為替差損	—	36,037
船舶燃料受渡差額金	7,663	6,691
その他	647	3,667
営業外費用合計	14,867	83,166
経常利益	521,724	237,576
特別損失		
投資有価証券評価損	6,787	—
ゴルフ会員権評価損	5,175	3,728
特別損失合計	11,962	3,728
税金等調整前四半期純利益	509,761	233,848
法人税、住民税及び事業税	114,072	92,865
法人税等調整額	106,345	20,658
法人税等合計	220,417	113,524
少数株主損益調整前四半期純利益	—	120,323
四半期純利益	289,343	120,323

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,173,258	2,267,093
減価償却費	1,281,885	1,541,649
株式報酬費用	—	24,460
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△20,300	△18,334
特別修繕引当金の増減額 (△は減少)	63,250	32,333
受取利息及び受取配当金	△87,489	△92,428
支払利息	22,761	79,050
投資有価証券売却損益 (△は益)	△186,139	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	6,787	—
為替差損益 (△は益)	120,516	249,045
未収消費税等の増減額 (△は増加)	10,642	7,453
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△294,626	△124,015
売上債権の増減額 (△は増加)	△183,596	△278,711
仕入債務の増減額 (△は減少)	△159,601	△346,055
その他	△150,719	2,624
小計	1,596,627	3,344,164
利息及び配当金の受取額	90,895	91,285
利息の支払額	△22,773	△78,263
法人税等の還付額	—	896,855
法人税等の支払額	△3,225,073	△414,752
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,560,324	3,839,289
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	—	2,126,050
有形固定資産の取得による支出	△1,896,878	△1,414,616
無形固定資産の取得による支出	△777	△768
投資有価証券の取得による支出	△493,540	△727,128
投資有価証券の売却による収入	819,480	—
投資有価証券の償還による収入	128,521	141,730
貸付金の回収による収入	4,380	—
その他	△20,004	△204,055
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,458,818	△78,787
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	1,000,000	1,007,062
長期借入金の返済による支出	△507,055	△711,117
自己株式の取得による支出	△2	△23
配当金の支払額	△761,756	△295,123
財務活動によるキャッシュ・フロー	△268,813	798
現金及び現金同等物に係る換算差額	△136,023	△647,900
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,423,980	3,113,399

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
現金及び現金同等物の期首残高	9,853,740	5,365,235
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,429,760	8,478,635

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。